

## 大阪管区気象台より感謝状をいただきました！

### 大阪管区気象台長表彰

当館の気象に関する普及活動が評価され、大阪管区気象台さんより表彰していただきました！表彰名は「大阪管区気象台長表彰」。今年7月17日、大阪管区気象台の木俣台長が科学館に来館され、斎藤館長が感謝状と記念品を受け取りました。

また、木俣台長をはじめ、気象台の方々に、地下1階で展示中だった「mini」ミニ気象台や、展示場4階の気象コーナーをご覧いただきました。木俣台長は、以前は現場で観測のお仕事もされていたとのことで、雨粒の話や、観測機器のお話、昔の気象観測やこれからの気象観測のお話などなど、展示を見ながら色々なお話をしてくださいました。どれもとても興味深いお話で、私は、わくわくドキドキ…あっという間に時間が過ぎてしまいました。

実際にその業務に携わっておられる方々にお話をうかがえるということは、とても貴重な経験です。この経験を活かして、もっと多くの方々に気象や防災、お天気、そし



写真1. 台長(右)から館長(左)へ



写真2. 「mini」ミニ気象台」見学中



写真3. 記念品(気象計)



写真4. 感謝状

て、その中に隠れている身近な科学に触れてもらえるよう、何をどんなふうに展示するか、これからも考えていきたいと思えます。展示のモットーは、実物を見てもらうこと。次は、めざせ！「気象庁長官表彰」です♪

### 大阪市立科学館で行っている気象に関する普及活動

- \* 夏休みミニ气象台：1997年より、大阪管区气象台と共催で開催。
- \* 楽しいお天気講座：2011年より、日本気象予報士会関西支部と共催で開催。
- \* 環境省presents気象キャスターと一緒に考えよう 親子で学ぶ地球温暖化（2019年度）：2011年より、NPO法人気象キャスターネットワークと共催で台風や気象災害、温暖化に関する講座を開催。
- \* 展示場にて気象に関する展示
- \* 「月刊うちゅう」や科学館Twitterにて、気象に関する話題を掲載

この中でも、2018年度の展示改装で、2019年春より新たに常設展示として加わった気象コーナーの展示をご紹介します。

### 展示場4階 気象コーナー

ここでは、「観測」がテーマです。観測をして現在の気象状況を知ることは、天気予報や防災など全てにおいての基本、とても大切なことです。私たちの生活とも密接に関係している地上での観測については、展示「ミニ露場(ろじょう)」でご覧いただけます。こちらは、実際に気象庁で観測に使われていた観測器を、実際に観測している状態に近い形で設置、展示する…というところがこだわりの展示です。設置場

所が緑色なのは、雨の跳ね返りを防ぐための芝生を模したもののなのです！上空の観測は「ラジオゾンデ」が行っています。こちらはケースの中にラジオゾンデを展示し、観測の様子がわかるようパネルでも説明をしています。宇宙からの観測を行っている気象衛星がとらえた雲の様子は「ダジックアース」で表示しています。さらに、科学館屋上でも温度や気圧、雨量、空の様子等々の観測を行っています。そのデータは「気象モニター」でグラフにして表示していますので、ぜひ、身近な地域での気象変化をご覧ください。

他にも、やりたいことはたくさん！気象コーナーの夢は膨らみます。まずは、実現可能なところから、少しずつ進めていきたいと思えます。



写真5. 気象コーナー

西岡 里織(科学館学芸員)